

報道関係者 各位

2026年4月28日
香川県県民ホール指定管理者
穴吹エンタープライズ株式会社

楽曲の本質に迫る誠実な解釈と円熟した表現とともに
川久保賜紀が音楽の真の魅力をお届けします。

『川久保賜紀 ヴァイオリン リサイタル』チケット販売開始

レクザムホール(香川県県民ホール 館長：谷 明子 以下当館)では2026年8月22日(土)からシリーズ企画「レクザムホール リサイタルシリーズ 2026-2027」がスタートします。第1回は2002年チャイコフスキー国際コンクール・ヴァイオリン部門で最高位に輝いたヴァイオリニスト、川久保賜紀が出演します。川久保氏の高松での演奏は実に4年5カ月振りで、ファン待望の公演と期待されております。そして伴奏は第10回東京音楽コンクールピアノ部門第1位に輝き、国内の多数のコンサートに出演、山中惇史氏との二台ピアノユニット『176 (un sept six)』(アン セット シス)としての活動も話題の高橋優介が務めます。高橋氏はこの演奏会が高松初登場です。当日はブラームスの名曲ヴァイオリン・ソナタ第1番「雨の歌」ほか、数々の名曲を演奏いたします。

ぜひ公演の告知、当日の取材をお願いいたします。



概要

川久保賜紀 ヴァイオリンリサイタル

- ◆日時：2026年8月22日(土) 13時30分開場 14時00分 開演
- ◆場所：香川県県民ホール (レクザムホール) 小ホール
- ◆定員：約800名
- ◆料金：5,300円
- ◆チケット発売日：当ホール会員は、セット券のみ5月4日(月・祝)から先行発売。
一般発売は5月10日(日)より。

◆出演者：

ヴァイオリン：川久保賜紀（かわくぼ たまき）

2001年サラサーテ国際ヴァイオリン・コンクール優勝、2002年チャイコフスキー国際音楽コンクール・ヴァイオリン部門最高位受賞。ロサンゼルスに生まれ、幼少時より主要な北米オーケストラと共演し、豊富なステージ経験を積む。日本には1997年、チョン・ミョンフン指揮アジア・フィルのソリストでデビュー。以後、国内外の様々なオーケストラと共演を重ね、高度な技術と作品の品位を尊ぶ深い音楽性に高い評価を得る。2026年3月ポーランド室内オーケストラとドイツツアー（7都市）を成功させ、5月アルゲリッチ音楽祭のレジデントアーティストに就任。また、自ら企画するコンサートを行うなど、コンサート・プロデューサーとしての才能も発揮。アウトリーチや後進の指導にも積極的に取り組む。桐朋学園大学院大学（富山校）教授。

ピアノ：高橋優介（たかはし ゆうすけ）

第10回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞受賞。NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会第5回奨学生。東京文化会館モーニングコンサート、フレッシュ名曲コンサート、NHKベストオブクラシックをはじめ、多数のコンサートに出演。ピアニスト・作編曲家の山中惇史氏と、二台ピアノユニット『176 (un sept six)』を組む。2020年にカワイ出版社より、山中氏と共作で編曲した、レスピーギ作曲のローマ三部作の二台ピアノ版の楽譜が出版されている。

上野学園大学音楽学部卒業後、桐朋学園大学院大学修了。

◆演奏曲：ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ第1番 ト長調 Op.78 「雨の歌」ほか

↓本リリースに関するお問い合わせは下記までご連絡ください↓

香川県県民ホール 文化事業課 担当：悴山・河端

TEL：087-823-3131 mail：bunka@anabuki-enter.co.jp

【同封資料】

「レクザムホール リサイタルシリーズ 2026-2027」チラシ

【参考資料】

■穴吹エンタープライズ株式会社<<http://www.anabuki-enter.jp>>

設立：1987年（昭和62年）7月22日 資本金：4,000万円 従業員数：約750名

ホテル旅館事業、サービスエリア事業、公民連携事業などを香川県、徳島県、岡山県、兵庫県、広島県にて展開しております。「All Smiles(オールスマイル)」をスローガンに、施設の管理運営を通じて、地域社会の活性化や持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■[香川県県民ホール \(http://kenminhall.com/\)](http://kenminhall.com/)

〒760-0030 香川県高松市玉藻町9-10

香川県県民ホールは、1988年に大ホール（2001席）を中心とした本格的な芸術文化ホール。大小2つのホールと各種練習室、会議室を備えた県内舞台芸術の拠点施設として、国内外の優れた舞台芸術の公演をはじめ、県民の創作活動の発表、練習や全国規模の学会・大会、各種会議等に幅広く利用されている。